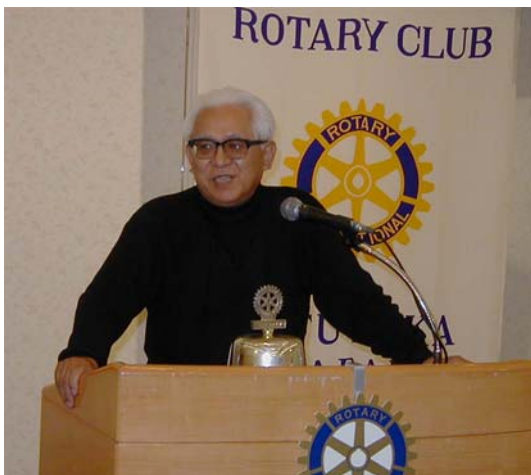


卓 話

平成 15 年 4 月 1 日

『徳山ダムについて』

聖徳学園大学 講師
平方 浩介様



昭和 32 年、水資源開発公団の計画そのままのダム、総貯水量 6 億 6 千万トン、堤防の高さ 161m。その当時は、東洋一のダムという触れ込みで中部地区の経済の復興、岐阜県の経済の復興を願い計画された。

御母衣ダムが作られたその意気込みと同じ九頭竜ダムが作られ、それ以上の大きな意気込みで徳山ダムが、計画されたが、現在では計画そのものに疑問の声も。

長良川河口堰が、無用の長物になりつつあるように・・・県民の税金負担の心配も。

正しい正しくない所を見きわめよう。